

No・オプション名	13) ブレード用投雪制御装置
使用機械	除雪トラック
使用工法	新雪除雪、路面整正
使用場所	道路(市町村道、県道、国道、高規格道、高速道)
使用法	プラウによる新雪除雪とトラックグレーダによる路面整正の同時施工は、ある程度高速で除雪を行うためトラックグレーダのブレードからの排雪が遠くへ投雪される。一般道の人家や高速道の非常電話など飛雪の直撃を避けたい場所や、跨線橋、橋梁区間など遠くへ投雪できない作業箇所では、車速を低下せずに飛雪制御板を張り出して投雪距離を抑制する。一方、遠くへ投雪可能な地点では、飛雪制御板を格納しブレードから遠くへ投雪されるようにする。
機能構造	<p>トラックグレーダのブレード排雪方向側端上部に取り付けた飛雪制御板を開閉することによりブレードで除雪や整正した雪の投雪方向や投雪距離を制御する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">写真 ブレード用投雪制御装置 (左:格納位置、右:作業位置)</p> <p>トラックグレーダの背面に飛雪制御板(ブレードシュート)が格納されている。ブレードシュート開閉シリンダが、伸びるとブレードシュートが格納され、縮むと作業位置にくる。図参照。</p>
特徴	雪の投雪距離を変えるために車速を変更する必要がなく、飛雪制御板を閉じるだけでよいので、一定車速で効率の良い除雪が可能となる。
留意事項	

<p>図・写真</p>	<p style="text-align: center;">図 ブレード用投雪制御装置</p>
	<p style="text-align: center;">写真 ブレード用投雪制御装置による除雪作業</p>
<p>備考</p>	